

出店計画準備書

第 1 分 冊

(届出事項・添付書類編)

提 出 令和 6 年 8 月 2 日

設置者名 大黒天物産株式会社

出 版 情 報 画 報 叢 書

漢 代 衣 服

(編者 林 添 實 車 出 版)

出 版 情 報 叢 書 第 一 〇 〇 號

出 版 情 報 叢 書 第 一 〇 〇 號

〔1〕大規模小売店舗届出書

様式第1（第3条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

大規模小売店舗届出書

令和6年8月2日

倉敷市長様

大黒天物産株式会社 代表取締役 大賀 昭司
岡山県倉敷市西中新田 297 番地 1

大規模小売店舗立地法第5条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

名称 (仮称) ラ・ムー西中新田店
所在地 岡山県倉敷市西中新田字三ツ坊412番1^ノほか

2 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

名称 大黒天物産株式会社
代表者名 代表取締役 大賀 昭司
住所 岡山県倉敷市西中新田 297 番地 1

3 大規模小売店舗の新設をする日

令和7年4月3日

4 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

1,507 m²

5 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

(1) 駐車場の位置及び収容台数

No.	収容台数	位置
1	61 台	店舗西側（「添付図3」参照）
計	61 台	

※ 従業員用9台と合わせて全体で70台。

(2) 駐輪場の位置及び収容台数

No.	位 置	収容台数
1	店舗南側（「添付図3」参照）	15 台
2	店舗南側（「添付図3」参照）	26 台
3	店舗南側（「添付図3」参照）	10 台
	合 計	51 台

※ 自動二輪共用分6台を含む。

(3) 荷さばき施設の位置及び面積

No.	位 置	面 積
1	店舗西側（「添付図3」参照）	40.0 m ²
	合 計	40.0 m ²

(4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

No.	位 置	容 量
1	店舗北西側（「添付図3」参照）	9.7 m ³
	合 計	9.7 m ³

6 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者名	開店時刻	閉店時刻	備 考
大黒天物産株式会社	午前 0時00分	午後12時00分	24時間営業

(2) 来客が駐車場を利用できる時間帯

駐車場No.	駐車可能時間帯
1	午前 0時00分から午後12時00分まで

(3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

駐車場No.	出入口の数	位 置
1	2 箇所	店舗敷地南側（「添付図3」参照）
合 計	2 箇所	

(4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

荷さばき施設No.	荷さばき可能時間帯
1	午前 0時00分から午後12時00分まで（24時間）

〔2〕大規模小売店舗立地法に基づく添付書類

1 法人にあっては登記簿の謄本、個人にあってはその住民票の写し

・登記簿の謄本 法人名 大黒天物産株式会社

(別添(番号「会社法人等番号 2600-01-013868」)のとおり。)

2 主として販売する物品の種類

小売業者名	主として販売する物品
大黒天物産株式会社	食料品、日用品他

3 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面

① 建物配置図

「添付図3」参照

② 各階平面図

「添付図4」参照

4 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及びその算出根拠

① 指針による必要駐車台数計算式

事 項 等		算出根拠(計算式等)
地 区 の 区 分	その他地区	
S:店舗面積	1.507 千㎡	「添付図3」参照
A:店舗面積当り日來客数原単位	1,340人/千㎡	人口40万人以上、 $1,400 - 40 \times S$ ($S < 10$)
B:ピーク率	14.4 %	指針より
L:駅からの距離	1,700 m	水島臨海鉄道株式会社 水島本線 球場前駅との直線距離
C:自動車分担率	65 %	人口40万人以上100万人未満、その他地区
D:平均乗車人員	2.0 人/台	店舗面積10,000㎡未満
E:平均駐車時間係数	0.638	$(30 + 5.5 \times S) \div 60$
必要駐車台数	61 台	$S \times A \times B \times C / D \times E$

注) 端数処理として、1日の自動車来台数 ($S \times A \times C / D$) 及び必要駐車台数 ($S \times A \times B \times C / D \times E$) の算出時に小数第1位切上(詳細は「別添資料1 交通処理計画」P4参照)。

② 指針の方法によらない場合の算出方法

(指針により必要駐車台数を算出するため該当せず)

③ 契約駐車場の有無

契約駐車場の有無	駐車可能台数	契 約 先	駐車場No.
有 ・ 無	—	—	—

④ その他の駐車場の状況

〔従業員等（業務用を含む）駐車場〕

事 項	有無の別	当該小売店舗駐車場 と共用・別途の別	収容台数	備 考 (駐車台数算定の根拠)
従業員駐車場	有・無	共用・別途	9 台	常駐する従業員数はピーク 時で20名程度と考えており、 パート・アルバイトは近隣採 用とし、自転車等の利用を促 すことから、通勤車両用の駐 車台数は15台分確保すれば 十分賄える計画である。 従業員駐車場は一部敷地内 を使用するが、敷地外で別途 確保予定。
		共用・別途	6 台	
臨時駐車場	有・無	共用・別途	一 台	
業務用駐車場	有・無	共用・別途	一 台	

〔小売店舗との面積比率から計算する併設施設の駐車場〕

(併設施設の面積が小売店舗の面積の2割を： ア 超える。 イ 超えない。)

名 称	業種内容	面 積	当該小売店舗駐車場 と共用・別途の別	必要駐 車台数	算出根拠	収容台数
—	—	—	共用・別途	一 台	—	一 台
合 計			—	一 台	—	一 台

(小売店舗との面積比率から計算する併設施設がないため該当せず)

〔小売店舗とは独立して計算する併設施設の駐車場〕

名 称	業種内容	面 積	当該小売店舗駐車場 と共用・別途の別	必要駐 車台数	算出根拠	収容台数
—	—	—	共用・別途	一 台	—	一 台
合 計				一 台	—	一 台

(小売店舗とは独立して計算する併設施設がないため該当せず)

⑤ 評 価

本計画では、来客用の必要駐車台数は61台(前述の「①指針による必要駐車台数計算式」)を見込んでおり、従業員等の必要駐車台数15台の内、不足分は別途敷地外で確保(前述の「④その他の駐車場の状況」参照)する計画である。

従って、必要駐車台数と同等の収容台数70台(内、9台は従業員用)を確保していることや、併設施設もないことから十分対応できると考える。

5 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項

① 駐車場の自動車の出入口の形式

- ア 駐車場の形式 a) 機械式駐車場の有無 (有・無)
b) 発券ブース等の有無 (有・無)

イ 機械式駐車場の入庫処理能力

出入口の場所	1時間当たり 入庫処理能力	ピーク1時間に予想される 来客の自動車台数
—	— 台	— 台

(機械式駐車場でないため該当せず)

ウ 敷地内駐車待ちスペース

出入口の場所	駐車待ち スペース の有無	実際に用意 する駐車待 ちスペース	発券ブース の有無	必要な駐車待ちスペース		駐車待ちスペー ス「無」の場合 その理由・対策
				長さ	算出根拠	
各出入口	有・ <input type="checkbox"/> 無	— m	有・ <input type="checkbox"/> 無	— m	—	自走式のため

② 敷地周辺の道路の状況 (「添付図2」、「添付図3」参照)

項 目	道路No.1	道路No.2	—	—
	(市道新田上富井線)	(市道西中新田25号線)		
道 路 幅 員 (車 線 数)	21.9m 2車線	4.4m 1車線	—	—
歩道の有無・幅員	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無 5.5/6.0m	有・ <input type="checkbox"/> 無 — m	—	—
交 通 規 制	40km/h 駐車禁止	—	—	—
信 号 交 差 点 数 (うち右折帯設置 の交差点数)	3 (3)	0 (0)	—	—
横断歩道等の状況	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	有・ <input type="checkbox"/> 無	—	—
通 学 路 の 有 無	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	—	—
利 用 者 数	—	—	—	—
バ ス 路 線 の 有 無	有・ <input type="checkbox"/> 無	有・ <input type="checkbox"/> 無	—	—

注) 1. 指定通学路、バス路線は添付図2参照。

なお、通学路利用者数は倉敷市教育委員会に確認したが、不明とのこと。

2. 市道新田上富井線について、東側の一部区間が建設中(供用前)となっている。

③ 来客の自動車の方向別台数の予測の結果等

<p>予測方法</p>	<p>以下に示す方法により、来客の自動車の方向別台数及び周辺道路への影響を予測した。 (1) 対象店舗の出店に伴い発生が見込まれる1日の来店車両台数を指針により算出し、類似店舗のレジ集計比を参考に、時間帯別の発生交通量を設定する。 (2) 商圈(計画地から半径2.5km)内をゾーン分けし、来店車両の導流経路を設定し、ゾーン毎の世帯数比より来店方向別の発生交通比を設定する。 (3) 上記(1)(2)により求めた時間帯別の発生交通量と方向別発生交通比を基に、時間帯別の来店方向別交通量を割り出し、計画地周辺の現況交通量を調査結果と合わせ、周辺道路の交通容量比、信号交差点の需要率を予測する。</p>
<p>予測の根拠</p>	<p>以下に示す引用文献及び「倉敷市住民基本台帳(令和6年1月)」、「類似店舗のレジ集計比」を基に予測した。なお、詳細については、「別添資料1 交通予測・解析」参照。 ・「交通対策に関するケーススタディ」(平成13年度版) ・「大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項に関する指針」(経済産業省平成19年2月1日告示第16号) ・「道路の交通容量」(平成15年2月) ・「平面交差の計画と設計 基礎編-計画・設計・交通信号制御の手引-」(平成30年)</p>
<p>予測結果及び対応策評価</p>	<p>各調査地点における車線別交通容量比、信号交差点の需要率は下表のとおりであった。現況交通量のピーク時間帯における車線別交通容量比は、市道新田上富井線の供用後(全線開通後)ではA地点(店舗西交差点)の平日・休日の南進右折で1.0を超える結果となったが、その他の車線では1.0を下回っており、交差点需要率はA地点・B地点(市役所西交差点)とも、交差点の限界値未満で0.8を下回っていた。なお、A地点の市道新田上富井線の供用前(現況)では全ての車線で1.0を下回っていた。 開店後の車線別交通容量比は、市道新田上富井線の供用後(全線開通後)ではA地点の平日・休日の南進右折で1.0を超える結果となったが、その他の車線では1.0を下回っており、交差点需要率はA地点・B地点とも、交差点の限界値未満で0.8を下回る結果となった。なお、A地点の市道新田上富井線供用前の平日についても南進右折で1.0を超える結果となったため、信号現示のサイクル長は変えず、市道三田五軒屋海岸通り3号線の青信号と右折矢の表示時間を調整する検討を行うと、A地点の市道新田上富井線供用前の平日で1秒、供用後の平日で14秒、供用後の休日で8秒の調整を行うことでA地点の南進右折の車線別交通容量比が1.0を下回る結果となった。 A地点の南進右折で車線別交通容量比が1.0を超える予測結果となったが、信号現示を調整することで1.0を下回ることが可能であり、全ての流入部において計画の交通処理案で捌けるものとなっている。 出入口の交通容量比の評価は、新設する出入口1,2を1箇所に集約しA地点東の現況の流入・流出交通量に市道新田上富井線の供用後(全線開通後)の推計交通量を加算した交通量と出入口1,2の来店店台数から試算した条件で、右折入庫・左折出庫・右折出庫とも1.0を下回る結果となった。 出入口において計画の交通処理案で捌けるものとなっている。</p>

【交通解析結果(調査日:令和6年4月10日(水)、令和6年4月7日(日))】

地点名	信号制御	路線名 (交差点流入方向)	ピーク時間帯	平日				休日			
				現況		開店後(信号現示検討)		現況		開店後(信号現示検討)	
				交通容量比	交差点需要率	交通容量比	交差点需要率	交通容量比	交差点需要率	交通容量比	交差点需要率
A地点 (店舗西交差点) ※市道新田上富井線供用後	有	市道三田五軒屋海岸通り3号線	北流入-交折左 北流入-直進直	0.481	0.492	0.624	0.695	0.608	0.730		
				0.108	0.108	0.050	0.098	0.054	0.054		
		市道三田五軒屋海岸通り3号線	南流入-交折右 南流入-直進直	0.474	0.474	0.601	0.403	0.403	0.484		
				1.058	2.124	0.983	1.053	1.788	0.997		
		市道新田上富井線	西流入-直進直 西流入-右折左	0.101	0.101	0.101	0.083	0.083	0.083		
				0.085	0.085	0.085	0.083	0.083	0.083		
		市道新田上富井線	東流入-交折右 東流入-直進直	0.873	0.916	0.916	0.816	0.855	0.655		
				0.634	0.888	0.688	0.733	0.417	0.417		
		B地点 (市役所西交差点) ※市道新田上富井線供用後	有	市道倉敷駅古城丸橋線	北流入-交折左 北流入-直進直 北流入-右折右	0.247	0.247		0.217	0.217	
						0.221	0.242		0.223	0.243	
市道倉敷駅古城丸橋線	南流入-交折右 南流入-直進直 南流入-右折左			0.266	0.270		0.231	0.236			
				0.198	0.198		0.088	0.088			
市道新田上富井線	西流入-交折左 西流入-直進直 西流入-交折右			0.679	0.741	0.354	0.582	0.609	0.308		
				0.463	0.510		0.509	0.553			
市道新田上富井線	東流入-直進直 東流入-右折左			0.490	0.507		0.406	0.423			
				0.625	0.640		0.312	0.319			
A地点 (店舗西交差点) ※市道新田上富井線供用前	有			市道三田五軒屋海岸通り3号線	北流入-交折左 北流入-直進直 北流入-右折右	0.423	0.438	0.441	0.518	0.531	
						0.108	0.108	0.100	0.098	0.098	
		市道三田五軒屋海岸通り3号線	南流入-交折右 南流入-直進直	0.474	0.474	0.451	0.403	0.403			
				0.880	1.012	0.933	0.787	0.921	0.450		
		市道新田上富井線	西流入-交折左 西流入-直進直 西流入-右折右	0.084	0.084	0.084	0.084	0.084			
				0.082	0.082	0.082	0.091	0.091			
		市道新田上富井線	東流入-直進直 東流入-右折左	0.553	0.596	0.596	0.314	0.350			
				0.305	0.358	0.358	0.154	0.197			

注) 1. 市別の詳細は、「別添資料1 交通予測・解析」参照。
 2. 「平面交差の計画と設計」基礎編(2016年版)より、信号制御交差点では交通容量比と需要率で、信号のない交差点(一時停止制御交差点)では交通容量比で評価する。
 3. 評価については、以下の指標を用いた。
 ・交通容量比: 道路の混雑の程度を表す指標で、道路の持つ交通容量(交通を通すことができる能力)に対する実際の交通量の比で示される。
 車線単位の評価であり、「1段階=実数=1.0」を基準とする。
 ・交差点需要率: 信号交差点の青現示(ある方向の通行権)ごとに、ある流入部の実交通量(1時間当り)を飽和交通流率(1時間当りに交差点を通過し得る最大車数)で除した値(現示需要率)の「総和」をいふ。
 値が高くなるほど交差点の混雑が見込まれ、一般的に0.8を超えて部分的に渋滞が発生し、限界値(下表)を超えるると信号が一巡しても車をさばききれなくなる。
 各交差点需要率の限界値

地点名	時間帯	限界値
A地点	平日17時台	0.925
	休日12時台	0.909
B地点	平日13時台	0.948
	休日14時台	0.942

4. 信号現示検討については、以下の評価を行った。
 ・A地点(供用後): 平日は右折矢14秒調整、休日は右折矢8秒調整。
 ・A地点(供用前): 平日は右折矢1秒調整。

【交通解析結果(市道新田上富井線供用後の推計交通量と出入口1,2の来通台数より試算)】					
出入口名	路線名	入出庫方向	ピーク 時間帯	平日	休日
				開店後 交通量比	開店後 交通量比
出入口1,2 (1箇所集約想定)	市道新田上富井線	右折入庫	[平日] 17時台	0.036	0.035
		左折出庫	[休日] 12時台	0.066	0.064
		右折出庫	[休日] 12時台	0.539	0.403

注)1. 予測の詳細は、「別添資料1 交通予測・解析」参照。
 2. 「平面交差の計画と設計」基礎編(2018年版)より、信号機のない交差点(一時停止制御交差点)として交通量比で評価する。
 3. 評価については、以下の指標を用いた。
 ・交通量比: 道路の混雑の程度を数す指標で、道路の持つ交通容量(交通を通すことができる能力)に対する実際の交通量の比で示される。
 車線単位の評価であり、「理論=実態=1.0」を基準とする。

※詳細については、「別添資料1 交通予測・解析のp11~16、資料4及び5参照」

④ 併設施設の利用者の交通量の予測
 (小売店舗との面積比率から計算する併設施設がないため該当せず。)

時刻帯	平日	休日	交通量	交通量
00:01	1	1	1	00:01~00:01
00:02	1	1	1	00:02~00:02
00:03	1	1	1	00:03~00:03
00:04	1	1	1	00:04~00:04
00:05	1	1	1	00:05~00:05
00:06	1	1	1	00:06~00:06
00:07	1	1	1	00:07~00:07
00:08	1	1	1	00:08~00:08
00:09	1	1	1	00:09~00:09
00:10	1	1	1	00:10~00:10
00:11	1	1	1	00:11~00:11
00:12	1	1	1	00:12~00:12
00:13	1	1	1	00:13~00:13
00:14	1	1	1	00:14~00:14
00:15	1	1	1	00:15~00:15
00:16	1	1	1	00:16~00:16
00:17	1	1	1	00:17~00:17
00:18	1	1	1	00:18~00:18
00:19	1	1	1	00:19~00:19
00:20	1	1	1	00:20~00:20
00:21	1	1	1	00:21~00:21
00:22	1	1	1	00:22~00:22
00:23	1	1	1	00:23~00:23
00:24	1	1	1	00:24~00:24
00:25	1	1	1	00:25~00:25
00:26	1	1	1	00:26~00:26
00:27	1	1	1	00:27~00:27
00:28	1	1	1	00:28~00:28
00:29	1	1	1	00:29~00:29
00:30	1	1	1	00:30~00:30
00:31	1	1	1	00:31~00:31
00:32	1	1	1	00:32~00:32
00:33	1	1	1	00:33~00:33
00:34	1	1	1	00:34~00:34
00:35	1	1	1	00:35~00:35
00:36	1	1	1	00:36~00:36
00:37	1	1	1	00:37~00:37
00:38	1	1	1	00:38~00:38
00:39	1	1	1	00:39~00:39
00:40	1	1	1	00:40~00:40
00:41	1	1	1	00:41~00:41
00:42	1	1	1	00:42~00:42
00:43	1	1	1	00:43~00:43
00:44	1	1	1	00:44~00:44
00:45	1	1	1	00:45~00:45
00:46	1	1	1	00:46~00:46
00:47	1	1	1	00:47~00:47
00:48	1	1	1	00:48~00:48
00:49	1	1	1	00:49~00:49
00:50	1	1	1	00:50~00:50
00:51	1	1	1	00:51~00:51
00:52	1	1	1	00:52~00:52
00:53	1	1	1	00:53~00:53
00:54	1	1	1	00:54~00:54
00:55	1	1	1	00:55~00:55
00:56	1	1	1	00:56~00:56
00:57	1	1	1	00:57~00:57
00:58	1	1	1	00:58~00:58
00:59	1	1	1	00:59~00:59
01:00	1	1	1	01:00~01:00

6 来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法

① 周辺見取図に来客の自動車の案内経路を表示した図面

「添付図 6-1、6-2」参照

(方向別経路の内容については、「別添資料 1 交通処理計画」P7, P8 参照)

② 経路等を来店者に知らせる方法

項目	具体的な内容
案内表示の設置 (看板等)	駐車場出入口付近に「P」看板を設置(「添付図3」参照)。 場内誘導標示(路面標示:停止線)を設置し、顧客の安全な動線を確保する。
ちらし等の配布	特になし
交通整理員の配置	出入口1及び出入口2付近 繁忙期・繁忙時間帯に各1名配置(「添付図3」参照)
その他	—

7 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯

荷さばきを行う時間帯	搬出入車両台数		車両(t) × 台数(台数/日)	1台あたりの 平均的 荷さばき時間
	荷さばき施設			
	1	廃棄物 運搬車両		
0:00~1:00	1		4t×1	10分
1:00~2:00				
2:00~3:00				
3:00~4:00	1		4t×1	10分
4:00~5:00				
5:00~6:00	1		4t×1	10分
6:00~7:00	1		4t×1	10分
7:00~8:00	1		4t×1	10分
8:00~9:00	1		4t×1	10分
9:00~10:00	1	1	4t×1、廃×1	10分
10:00~11:00	1	1	4t×1、廃×1	10分
11:00~12:00	1	1	4t×1、廃×1	10分
12:00~13:00	1		4t×1	10分
13:00~14:00				
14:00~15:00	1		4t×1	10分
15:00~16:00				
16:00~17:00	1		4t×1	10分
17:00~18:00				
18:00~19:00				
19:00~20:00				
20:00~21:00				
21:00~22:00	1		4t×1	10分
22:00~23:00				
23:00~24:00				
計	13	3	—	—
	13			

8 遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面

遮音壁の有無	遮音壁の高さ	遮音壁の位置
無・ <input checked="" type="checkbox"/> 有	2.0m	駐車場北, 西, 建物屋上 (「添付図3」参照)

9 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間帯及び位置を示す図面

項 目	設置の有無	稼働時間帯	位 置
冷却塔	無	—	—
室外機	有	冷凍冷蔵用 0:00~24:00	「添付図7」参照
		売場空調用 0:00~24:00	
		作業場空調用 0:00~24:00	
送風機	有	売場換気用 0:00~24:00	「添付図7」参照
		作業場換気用 6:00~22:00	
		トイレ換気用 0:00~24:00	

注) 詳細は「別添資料2 騒音予測の算出根拠」P21、P30 参照。

10 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測結果及び算出根拠

① 昼間の等価騒音レベルの予測

ア 騒音予測地点の選定理由

予測地点は、原則として、敷地境界の4方向の近接した最も騒音の影響を受けやすい地点の住宅等が立地可能な屋外とするが、本計画においては周辺の状況から以下の地点を設定する。(添付図7参照)

なお、各予測地点とも店舗建物等による回折減衰は見込んでいます。

- ・ 予測地点A：駐車場に最も近い店舗西側住宅付近を設定。(高さ1.2m)
- ・ 予測地点B：駐車場に最も近い店舗北西側住宅付近を設定。(高さ1.2m)
- ・ 予測地点C：設備(C1は換気排気口、C2は室外機)に近い店舗北側住宅付近を設定。(高さ4.2m)
- ・ 予測地点D：設備に近い店舗東側住宅付近を設定。(高さ4.2m)
- ・ 予測地点E：出入口に近い店舗南側住宅付近を設定。(高さ1.2m)

イ 予測結果

《総括表(騒音の性質ごとの等価騒音レベル) 昼間》

予測地点	A	B	C1	C2	D	E
用途地域	第一種住居地域	第一種住居地域	第一種住居地域	第一種住居地域	第一種住居地域	第一種住居地域
地域の類型	類型B	類型B	類型B	類型B	類型B	類型B
基準値	55dB	55dB	55dB	55dB	55dB	55dB
時間帯	午前6時～午後10時					
定常騒音	冷却塔					
	室外機	41.2dB	46.7dB	52.8dB	49.6dB	49.0dB
	吸排気口					
変動騒音	自動車走行音	33.5dB	33.5dB	17.7dB	23.6dB	18.1dB
	後進ブザー					
	廃棄物収集作業	22.9dB	27.8dB	8.0dB	15.1dB	8.3dB
	台車走行音					
	アイドリング	-	-	-	-	-
	BGM等	-	-	-	-	-
衝撃騒音	荷下ろし音	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	その他	-	-	-	-	-
全体の等価騒音レベル	41.9dB	46.9dB	52.8dB	49.6dB	49.0dB	43.9dB

備考：1. 表中の-は騒音発生源が稼働していないもしくは無いものを示す。

2. 表中の(-)は予測地点における騒音レベルがマイナスとなったものを示す。

《個別表(全音源)》

別紙①のとおり

ウ 予測結果の評価及び基準値を超えている場合の対策

「騒音の総合的な予測」(平均的な状況を呈する日における昼間の等価騒音レベル)の予測地点ごとの結果は、上記のとおり各地点とも「騒音に係る環境基準(類型B)」を下回っていることから、周辺地域の生活環境に与える影響は可能な範囲で最小限にとどめており軽微であると考えます。

別紙①

＜個別表(全騒音源)＞

分類	音源位置	騒音発生源	基準距離における騒音レベル(dB)	出典根拠	継続時間又は発生回数	音源から予測地点までの距離 r (m)						予測地点における等価騒音レベル(dB)					
						A	B	C1	C2	D	E	A	B	C1	C2	D	E
定常騒音	1	内河川敷外側 (GALLILEY ACT-012VR3)	43.5	メーカー値	57,600 s	63.53	29.63	45.28	47.28	46.36	66.97	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
定常騒音	2	内河川敷外側 (GALLILEY ACT-035VR3)	51.0	メーカー値	57,600 s	62.60	29.78	46.66	48.75	46.64	65.57	(-)	(-)	1.0	0.5	2.9	(-)
定常騒音	3	内河川敷外側 (GALLILEY ACT-020VR3)	47.0	メーカー値	57,600 s	64.63	30.96	44.71	47.45	45.01	66.63	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
定常騒音	4	内河川敷外側 (GALLILEY ACT-035VR3)	51.0	メーカー値	57,600 s	63.61	31.00	46.17	48.92	45.41	65.21	(-)	(-)	1.0	0.4	3.1	(-)
定常騒音	5	内河川敷外側 (GALLILEY ECOV-D22WA)	53.6	メーカー値	57,600 s	62.68	31.32	47.72	50.54	45.79	63.71	2.0	5.7	7.5	7.0	8.2	1.6
定常騒音	6	内河川敷外側 (GALLILEY ECOV-D75A)	59.5	メーカー値	57,600 s	61.61	31.69	49.47	52.34	46.30	62.01	8.3	11.8	14.1	13.6	14.4	7.6
定常騒音	7	内河川敷外側 (GALLILEY ECOV-D150MA)	62.5	メーカー値	57,600 s	65.90	32.58	44.21	47.78	43.53	66.25	10.9	14.4	16.0	15.3	17.7	10.8
定常騒音	8	内河川敷外側 (GALLILEY ECOV-D150A)	62.5	メーカー値	57,600 s	64.45	32.78	46.46	50.07	44.07	64.01	11.6	15.0	17.3	16.7	18.0	11.4
定常騒音	9	内河川敷外側 (GALLILEY ECOV-D225MA)	62.5	メーカー値	57,600 s	63.15	33.25	48.68	52.38	44.61	61.75	10.5	13.8	16.5	16.0	17.0	10.0
定常騒音	10	内河川敷外側 (GALLILEY ECOV-D270A)	66.0	メーカー値	57,600 s	66.31	34.59	45.40	50.00	42.08	63.99	14.3	17.3	20.4	19.7	21.5	14.3
定常騒音	11	内河川敷外側 (GALLILEY ECOV-D225MA)	62.5	メーカー値	57,600 s	64.64	35.00	48.20	52.80	42.88	61.22	10.4	13.4	16.5	15.9	17.3	10.1
定常騒音	12	空調機外側 (OMITSUBISHI PUZ-ERMP40KA13)	46.1	メーカー値	43,200 s	67.39	36.27	45.42	50.94	40.47	63.00	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
定常騒音	13	空調機外側 (OMITSUBISHI PUZ-ERMP80HA13)	49.1	メーカー値	43,200 s	66.66	36.49	46.74	52.25	40.81	61.68	(-)	(-)	1.0	0.2	2.4	(-)
定常騒音	14	空調機外側 (OMITSUBISHI PUZ-ERMP50KA13)	46.1	メーカー値	43,200 s	65.90	36.72	48.09	53.57	41.24	60.35	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
定常騒音	15	空調機外側 (OMITSUBISHI PUZ-ERMP280KA3)	62.0	メーカー値	57,600 s	70.41	37.76	42.33	48.79	38.22	65.41	8.5	11.0	13.1	12.0	16.5	8.8
定常騒音	16	空調機外側 (OMITSUBISHI PUZ-ERMP280KA3)	62.0	メーカー値	57,600 s	69.61	37.85	43.70	50.12	38.51	64.04	8.6	11.0	14.4	13.4	16.5	8.8
定常騒音	17	空調機外側 (OMITSUBISHI PUZ-ERMP280KA3)	62.0	メーカー値	57,600 s	68.86	37.96	45.00	51.37	38.86	62.75	8.6	11.0	14.9	14.0	16.4	8.7
定常騒音	18	空調機外側 (OMITSUBISHI PUZ-ERMP280KA3)	62.0	メーカー値	43,200 s	68.07	38.18	46.44	52.77	39.25	61.32	7.4	9.7	13.9	13.0	15.1	7.3
定常騒音	19	空調機外側 (OMITSUBISHI PUZ-ERMP280KA3)	62.0	メーカー値	57,600 s	67.35	38.41	47.77	54.07	39.68	60.00	8.5	10.9	15.2	14.4	16.3	8.2
定常騒音	20	空調機外側 (OMITSUBISHI PUZ-ERMP280KA3)	62.0	メーカー値	57,600 s	68.73	38.92	46.27	52.98	38.52	61.19	8.6	10.8	15.1	14.2	16.4	8.5
定常騒音	21	空調機外側 (OMITSUBISHI PUZ-ERMP280KA3)	62.0	メーカー値	57,600 s	68.03	39.19	47.64	54.32	38.93	59.82	8.5	10.7	15.2	14.4	16.3	8.2
定常騒音	22	空調機外側 (OMITSUBISHI PUZ-ERMP280KA3②)	62.0	メーカー値	43,200 s	70.88	40.49	44.63	52.24	36.51	62.23	7.3	9.2	13.7	12.7	15.1	7.5
定常騒音	23	空調機外側 (OMITSUBISHI PUZ-ERMP140LA13)	56.0	メーカー値	43,200 s	70.15	40.57	46.01	53.55	36.92	60.86	1.8	3.8	8.4	7.4	9.5	1.9
定常騒音	24	空調機外側 (OMITSUBISHI PUZ-ERMP80HA13②)	49.1	メーカー値	57,600 s	69.37	40.72	47.41	54.86	37.39	59.43	(-)	(-)	2.5	1.5	3.4	(-)
定常騒音	25	換気扇 (OMITSUBISHI MUCZ-G5623S)	57.8	メーカー値	57,600 s	84.87	38.60	24.82	13.76	57.37	100.12	19.2	26.1	29.9	35.0	22.6	17.8
定常騒音	26	換気扇 (OMITSUBISHI MUCZ-G5623S)	57.8	メーカー値	57,600 s	84.46	38.07	25.83	13.48	58.48	100.62	19.3	26.2	29.6	35.2	22.5	17.8
定常騒音	27	換気扇 (OMITSUBISHI BFS-450TX2)	75.8	メーカー値	43,200 s	64.32	37.59	51.23	56.71	42.31	57.25	18.2	22.5	26.0	25.4	27.0	17.6
定常騒音	28	換気扇 (OMITSUBISHI VD-18Z13)	35.5	メーカー値	43,200 s	65.98	39.46	50.92	57.29	40.54	56.72	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
定常騒音	29	換気扇 (OMITSUBISHI VD-15ZP13)	35.0	メーカー値	43,200 s	67.88	41.48	50.53	57.87	38.57	56.35	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
定常騒音	30	換気扇 (OMITSUBISHI VD-15Z13)	29.5	メーカー値	57,600 s	68.70	42.32	50.37	58.10	37.74	56.25	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
定常騒音	31	換気扇 (OMITSUBISHI VD-23ZB13)	42.0	メーカー値	57,600 s	69.88	43.62	50.25	58.58	36.53	56.02	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
定常騒音	32	換気扇 (OMITSUBISHI VD-15Z13)	29.5	メーカー値	57,600 s	70.65	44.46	50.18	58.88	35.76	55.90	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
定常騒音	33	換気扇 (OMITSUBISHI BFS-300TX2)	76.8	メーカー値	43,200 s	85.45	44.68	22.76	33.14	35.97	83.82	36.9	42.6	48.4	45.2	44.5	37.1
定常騒音	34	換気扇 (OMITSUBISHI BFS-150TXA2)	70.0	メーカー値	43,200 s	86.02	45.41	22.58	33.61	35.22	83.73	30.0	35.6	41.7	38.2	37.8	30.3
定常騒音	35	換気扇 (OMITSUBISHI BFS-150TXA2)	70.0	メーカー値	43,200 s	86.53	46.06	22.45	34.05	34.55	83.66	30.0	35.5	41.7	38.1	38.0	30.3
定常騒音	36	換気扇 (OMITSUBISHI BFS-300TX2)	76.8	メーカー値	43,200 s	87.04	46.72	22.36	34.51	33.87	83.57	36.8	42.2	48.6	44.8	45.0	37.1
定常騒音	37	換気扇 (OMITSUBISHI BFS-150TXA2)	70.0	メーカー値	43,200 s	87.54	47.38	22.32	35.02	33.16	83.45	29.9	35.3	41.8	37.9	38.4	30.3
定常騒音	38	換気扇 (OMITSUBISHI VD-15ZLP13-CS)	34.5	メーカー値	57,600 s	87.38	40.59	30.64	9.01	67.00	108.65	(-)	2.3	4.8	15.4	(-)	(-)
定常騒音	39	換気扇 (OMITSUBISHI VD-18ZLP13-CS)	33.0	メーカー値	57,600 s	90.08	43.35	24.65	6.92	61.82	106.98	(-)	(-)	5.2	16.2	(-)	(-)
定常騒音	40	換気扇 (OMITSUBISHI VD-15Z13)	29.5	メーカー値	57,600 s	90.97	44.32	22.73	7.30	60.16	106.46	(-)	(-)	2.4	12.2	(-)	(-)
定常騒音	41	換気扇 (OMITSUBISHI VD-15Z13)	29.5	メーカー値	57,600 s	91.41	44.82	21.88	7.56	59.47	106.29	(-)	(-)	2.7	11.9	(-)	(-)
定常騒音	42	換気扇 (OMITSUBISHI EFG-30KSB2-W)	50.5	メーカー値	57,600 s	91.80	45.26	20.98	8.04	58.66	106.01	(-)	2.7	24.1	32.4	(-)	10.0
定常騒音	43	換気扇 (OMITSUBISHI VD-18ZP13)	33.5	メーカー値	57,600 s	92.46	46.03	19.60	8.86	57.47	105.64	(-)	(-)	7.7	14.6	(-)	(-)
定常騒音	44	換気扇 (OMITSUBISHI VD-13Z1Y13)	39.0	メーカー値	57,600 s	94.85	49.60	11.82	17.34	48.58	101.17	(-)	(-)	17.5	14.2	(-)	(-)
定常騒音	45	換気扇 (OMITSUBISHI VD-18Z13)	35.5	メーカー値	57,600 s	95.54	50.43	10.82	18.21	47.74	101.07	(-)	(-)	14.8	10.3	(-)	(-)
定常騒音	46	換気扇 (OMITSUBISHI VD-20ZP13)	41.5	メーカー値	57,600 s	100.99	57.16	5.24	26.14	40.99	100.20	(-)	(-)	27.1	13.2	(-)	1.5
定常騒音	47	換気扇 (OMITSUBISHI VD-13Z1Y13)	39.0	メーカー値	57,600 s	102.99	59.60	5.68	28.95	38.92	100.12	(-)	(-)	23.9	9.8	(-)	(-)
変動騒音	301	乗用車	77.7 ※	ASJ	1,212 台	30.47	50.72	96.62	94.90	85.57	43.63	20.3	15.0	1.3	8.4	6.2	28.1
変動騒音	302	乗用車	74.1 ※	ASJ	1,212 台	25.68	47.14	95.63	92.60	87.04	48.69	17.7	12.0	(-)	4.9	2.5	23.6
変動騒音	303	乗用車	79.5 ※	ASJ	1,212 台	19.16	42.48	94.60	89.62	89.58	56.06	24.9	18.5	3.7	12.9	7.7	27.8
変動騒音	304	乗用車	79.5 ※	ASJ	1,212 台	14.15	34.44	91.52	83.37	92.52	67.75	26.6	20.7	9.1	13.8	3.0	26.1
変動騒音	305	乗用車	80.5 ※	ASJ	1,212 台	23.03	24.21	82.56	73.33	87.14	71.81	24.8	24.3	10.5	15.5	4.1	26.6
変動騒音	306	乗用車	80.6 ※	ASJ	1,212 台	38.74	13.19	66.68	59.22	72.52	70.19	21.1	27.9	10.7	15.7	3.9	26.9
変動騒音	307	乗用車	78.5 ※	ASJ	1,212 台	46.49	17.73	59.77	55.63	62.86	65.72	17.7	23.7	2.9	11.2	0.7	25.4
変動騒音	308	乗用車	78.4 ※	ASJ	1,212 台	47.58	27.67	63.02	62.48	58.85	55.85	16.4	20.3	(-)	10.9	2.4	26.7
変動騒音	309	乗用車	78.4 ※	ASJ	1,212 台	51.19	37.57	67.00	69.61	55.76	46.34	17.9	17.8	1.1	0.7	7.6	28.3
変動騒音	310	乗用車	77.9 ※	ASJ	1,212 台	55.58	46.77	72.09	77.04	54.81	37.54	15.8	15.5	1.3	0.8	7.9	29.6
変動騒音	311	乗用車	79.5 ※	ASJ	1,194 台	32.23	44.31	88.93	87.42	78.94	44.42	21.6	17.7	3.0	10.5	8.2	29.7
変動騒音	312	乗用車	78.0 ※	ASJ	1,194 台	41.45	41.69	79.73	80.39	68.04	41.62	18.2	16.5	1.5	9.5	7.3	28.8
変動騒音	313	乗用車	78.0 ※	ASJ	1,194 台	49.61	41.72	72.57	75.39	59.06	41.27	16.8	16.5	1.3	0.8	7.6	28.9
変動騒音	314	乗用車	79.9 ※	ASJ	1,194 台	30.16	23.21	76.03	69.81	77.14	63.63	22.3	23.4	9.5	14.3	3.1	27.0
変動騒音	315	乗用車	79.9 ※	ASJ	1,194 台												

昼間（午前6時～午後10時）の等価騒音レベル [dB]	A	41.9	D	49.0
	B	46.9	E	43.9
	C1	52.8		
	C2	49.6		

- 【備考】 1. 倉敷市における騒音に係る環境基準の類型を当てはめる地域の指定（平成23年市告示第147号）に基づく当該地域の地域の類型及び基準値（昼間：下表参照）
 2. 表中の（-）は予測地点における騒音レベルがマイナスとなったものを示す。
 3. 表中の-は騒音発生源が稼動していないものを示す。
 4. 表中の「基準距離における騒音レベル」の枠内の※印は、単発騒音暴露レベルを示す。
 5. 発生源の貨物車両（荷捌き車両）には廃棄物収集車両を含む
 6. 発生源位置図 別紙位置図（図面番号「添付図7」）のとおり
 7. 予測計算方法 別紙（「別添資料2 騒音予測の算出根拠」）のとおり
 8. 昼間の等価騒音レベルの内訳は以下のとおり。

予測地点	定常騒音	変動騒音		衝撃騒音	合成騒音	用途地域	類型	基準値
		自動車	その他					
A	41.2	33.5	22.9	(-)	41.9	第一種住居地域	類型B	55 dB
B	46.7	33.5	27.8	(-)	46.9	第一種住居地域	類型B	55 dB
C1	52.8	17.7	8.0	(-)	52.8	第一種住居地域	類型B	55 dB
C2	49.6	23.6	15.1	(-)	49.6	第一種住居地域	類型B	55 dB
D	49.0	18.1	8.3	(-)	49.0	第一種住居地域	類型B	55 dB
E	41.4	39.8	29.3	(-)	43.9	第一種住居地域	類型B	55 dB

② 夜間の等価騒音レベルの予測

ア 騒音予測地点の選定理由

予測地点は、原則として、敷地境界の4方向の近接した最も騒音の影響を受けやすい地点の住宅等が立地可能な屋外とするが、本計画においては周辺の状況から以下の地点を設定する。(添付図7参照)

なお、各予測地点とも店舗建物等による回折減衰は見込んでいる。

- ・ 予測地点A：駐車場に最も近い店舗西側住宅付近を設定。(高さ1.2m)
- ・ 予測地点B：駐車場に最も近い店舗北西側住宅付近を設定。(高さ1.2m)
- ・ 予測地点C：設備(C1は換気排気口、C2は室外機)に近い店舗北側住宅付近を設定。(高さ4.2m)
- ・ 予測地点D：設備に近い店舗東側住宅付近を設定。(高さ4.2m)
- ・ 予測地点E：出入口に近い店舗南側住宅付近を設定。(高さ1.2m)

イ 予測結果

《総括表(騒音の性質ごとの等価騒音レベル) 夜間》

予測地点	A	B	C1	C2	D	E	
用途地域	第一種住居地域	第一種住居地域	第一種住居地域	第一種住居地域	第一種住居地域	第一種住居地域	
地域の類型	類型B	類型B	類型B	類型B	類型B	類型B	
基準値	45dB	45dB	45dB	45dB	45dB	45dB	
時間帯	午後10時～午前6時						
定常騒音	冷却塔	24.9dB	30.4dB	35.5dB	39.5dB	30.3dB	
	室外機						
	吸排気口						24.2dB
変動騒音	自動車走行音	27.0dB	27.2dB	11.2dB	17.1dB	11.7dB	33.4dB
	後進フター	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	廃棄物収集作業						
	台車走行音						
	アイドリング						
BGM等	-	-	-	-	-	-	
衝撃騒音	荷下ろし音	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	その他	-	-	-	-	-	-
全体の等価騒音レベル	29.1dB	32.1dB	35.5dB	39.5dB	30.4dB	33.9dB	

備考：1. 表中の-は騒音発生源が稼動していないもしくは無いものを示す。

2. 表中の(-)は予測地点における騒音レベルがマイナスとなったものを示す。

《個別表(全音源)》

別紙②のとおり

ウ 予測結果の評価及び基準値を超えている場合の対策

「騒音の総合的な予測」(平均的な状況を呈する日における夜間の等価騒音レベル)の予測地点ごとの結果は、上記のとおり各地点とも「騒音に係る環境基準(類型B)」を下回っていることから、周辺地域の生活環境に与える影響は可能な範囲で最小限にとどめており軽微であると考えます。

別紙②

《個別表(全騒音源)》

Table with columns for noise source classification, location, source name, distance, and noise level at various distances (A-E). Includes rows for various noise sources like construction equipment, vehicles, and industrial machinery.

1.1 夜間において大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあっては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測結果及びその算出根拠

ア 騒音予測地点の選定理由

予測地点は、原則として、敷地境界の4方向の最も騒音の影響を受けやすい地点とし、本計画においては周辺の状況から以下の地点を設定する。(添付図7参照)

なお、各予測地点とも店舗建物等による回折減衰は見込んでいます。

- ・ 予測地点 a : 駐車場に最も近い店舗西側敷地境界を設定。(高さ 1.2m)
- ・ 予測地点 b : 駐車場に最も近い店舗北西側敷地境界を設定。(高さ 1.2m)
- ・ 予測地点 c : 設備に近い店舗北側敷地境界を設定。(高さ 4.2m)
- ・ 予測地点 d : 設備に近い店舗東側敷地境界を設定。(高さ 4.2m)
- ・ 予測地点 e : 出入口に近い店舗南側敷地境界を設定。(高さ 1.2m)
- ・ 予測地点 e' : 出入口に近い店舗南側住宅付近を設定。(高さ 1.2m)

イ 予測結果

《総括表(騒音区分ごとの最大値)》

予測地点	a	b	c	d	e	e'
用途地域	第一種住居地域	第一種住居地域	第一種住居地域	第一種住居地域	第一種住居地域	第一種住居地域
区域	第2種区域	第2種区域	第2種区域	第2種区域	第2種区域	第2種区域
基準値	45dB	45dB	45dB	45dB	45dB	45dB
時間帯	午後10時～午前5時					
定常騒音	冷却塔	-	-	-	-	-
	室外機	19.4dB	26.1dB	38.5dB	23.6dB	21.0dB
	吸排気口	-	-	-	-	-
変動騒音	自動車走行音	40.0dB	42.6dB	36.8dB	30.7dB	66.4dB
	後進ブザー	-	-	-	-	-
	廃棄物取集作業	-	-	-	-	-
	台車走行音	17.9dB	20.8dB	14.1dB	9.1dB	23.5dB
	アイドリング	-	-	-	-	-
	BGM等	-	-	-	-	-
衝撃騒音	荷下ろし音	24.5dB	28.1dB	20.9dB	15.8dB	30.5dB
	その他	-	-	-	-	-

備考：1. 表中の-は騒音発生源が稼動していないもしくは無いものを示す。
2. 表中の(-)は予測地点における騒音レベルがマイナスとなったものを示す。

《個別表(全音源)》

別紙③のとおり

ウ 予測結果の評価及び基準値を超えている場合の対策

「発生する騒音ごとの予測」(夜間に店舗から発生する騒音レベルの最大値)の予測地点ごとの結果は、敷地境界のe地点を除く全ての地点(a～d地点)で騒音規制法に基づく規制基準(以下、「規制基準」という。)を下回っている。規制基準を超過するe地点については出入口付近を走行する車両の影響によるもので市道新田上富井線越しの住宅側のe'地点でも規制基準を超過するが、実際は市道新田上富井線の道路交通騒音の影響の方が明らかに大きいこと(別添資料2 騒音予測の算出根拠 資料4 騒音の事例参照)から、当該店舗の新設による周辺地域の生活環境に与える影響は可能な範囲で最小限にとどめているものと考えます。

なお、開店後に苦情等があった場合は適切に対応します。

別紙③

≪個別表(全騒音源)≫

分類	音源位置	騒音発生源	基準距離における騒音レベル(dB)	出典根拠	継続時間又は発生回数	音源から予測地点までの距離 r (m)						予測地点における騒音レベルの最大値(dB)					
						a	b	c	d	e	e'	a	b	c	d	e	e'
定常騒音	1	河津発電所内機 (GALILEI) ACT-012VR3)	43.5	ノイズ値	25, 200 s	62.96	28.38	43.04	36.25	36.05	66.97	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
定常騒音	2	河津発電所内機 (GALILEI) ACT-035VR3)	51.0	ノイズ値	25, 200 s	62.05	28.46	44.50	36.43	34.60	65.67	(-)	(-)	1.2	3.9	(-)	(-)
定常騒音	3	河津発電所内機 (GALILEI) ACT-020VR3)	47.0	ノイズ値	25, 200 s	64.07	29.71	43.22	34.89	35.97	66.63	(-)	(-)	(-)	0.2	(-)	(-)
定常騒音	4	河津発電所内機 (GALILEI) ACT-035VR3)	51.0	ノイズ値	25, 200 s	63.08	29.68	44.69	35.19	34.48	65.21	(-)	(-)	1.1	4.2	(-)	(-)
定常騒音	5	河津発電所内機 (GALILEI) ECOV-D22WA)	53.6	ノイズ値	25, 200 s	62.18	29.94	46.30	35.48	32.96	63.71	2.0	6.0	7.6	9.4	5.5	1.6
定常騒音	6	河津発電所内機 (GALILEI) ECOV-D75A)	59.5	ノイズ値	25, 200 s	61.14	30.24	48.11	35.91	31.21	62.01	8.3	12.0	14.2	15.6	11.8	7.6
定常騒音	7	河津発電所内機 (GALILEI) ECOV-D150MA)	62.5	ノイズ値	25, 200 s	65.37	31.34	43.59	33.41	35.96	66.25	10.9	14.5	16.1	19.0	13.8	10.8
定常騒音	8	河津発電所内機 (GALILEI) ECOV-D150A)	62.5	ノイズ値	25, 200 s	63.95	31.43	45.87	33.79	33.65	64.01	11.6	15.2	17.4	19.4	14.9	11.4
定常騒音	9	河津発電所内機 (GALILEI) ECOV-D225MA)	62.5	ノイズ値	25, 200 s	62.70	31.82	49.17	34.21	31.33	61.75	10.6	14.0	16.5	18.3	14.2	10.0
定常騒音	10	河津発電所内機 (GALILEI) ECOV-D270A)	66.0	ノイズ値	25, 200 s	65.83	33.27	45.84	31.81	34.10	63.99	14.4	17.4	20.3	22.9	17.6	14.3
定常騒音	11	河津発電所内機 (GALILEI) ECOV-D225MA)	62.5	ノイズ値	25, 200 s	64.21	33.58	48.62	32.46	31.25	61.22	10.5	13.6	16.5	18.8	14.2	10.1
定常騒音	12	河津発電所内機 (GALILEI) PUZ-ERMP40KA13)	46.1	ノイズ値	0 s	66.94	34.93	46.81	30.14	33.53	63.00	-	-	-	-	-	-
定常騒音	13	河津発電所内機 (GALILEI) PUZ-ERMP80HA13)	49.1	ノイズ値	0 s	66.23	35.10	48.11	30.41	32.19	61.68	-	-	-	-	-	-
定常騒音	14	河津発電所内機 (GALILEI) PUZ-ERMP50KA13)	46.1	ノイズ値	0 s	65.50	35.30	49.43	30.77	30.83	60.35	-	-	-	-	-	-
定常騒音	15	河津発電所内機 (GALILEI) PUZ-ERMP280KA3)	62.0	ノイズ値	25, 200 s	69.94	36.53	44.73	28.08	36.48	65.41	8.6	11.1	12.8	18.3	11.5	8.8
定常騒音	16	河津発電所内機 (GALILEI) PUZ-ERMP280KA3)	62.0	ノイズ値	25, 200 s	69.16	36.57	46.05	28.26	35.10	64.04	8.6	11.1	14.1	18.3	11.8	8.8
定常騒音	17	河津発電所内機 (GALILEI) PUZ-ERMP280KA3)	62.0	ノイズ値	25, 200 s	68.42	36.64	47.29	28.52	33.80	62.75	8.7	11.1	14.6	18.2	12.0	8.7
定常騒音	18	河津発電所内機 (GALILEI) PUZ-ERMP280KA3)	62.0	ノイズ値	25, 200 s	67.66	36.80	48.68	28.84	32.36	61.32	8.7	11.0	14.8	18.2	12.2	8.5
定常騒音	19	河津発電所内機 (GALILEI) PUZ-ERMP280KA3)	62.0	ノイズ値	25, 200 s	66.97	36.99	49.96	29.21	31.03	60.00	8.6	11.0	14.9	18.1	12.3	8.2
定常騒音	20	河津発電所内機 (GALILEI) PUZ-ERMP280KA3)	62.0	ノイズ値	25, 200 s	68.33	37.65	48.91	28.99	32.47	61.19	8.6	10.9	14.8	18.3	12.2	8.5
定常騒音	21	河津発電所内機 (GALILEI) PUZ-ERMP280KA3)	62.0	ノイズ値	25, 200 s	67.65	37.78	50.23	28.45	31.12	59.82	8.5	10.8	14.9	18.2	12.3	8.2
定常騒音	22	河津発電所内機 (GALILEI) PUZ-ERMP280KA3②)	62.0	ノイズ値	0 s	70.48	39.07	48.22	26.14	34.07	62.23	-	-	-	-	-	-
定常騒音	23	河津発電所内機 (GALILEI) PUZ-ERMP140LA13)	56.0	ノイズ値	0 s	69.77	39.21	49.52	26.48	32.72	60.96	-	-	-	-	-	-
定常騒音	24	河津発電所内機 (GALILEI) PUZ-ERMP80HA13②)	49.1	ノイズ値	25, 200 s	69.01	39.32	50.82	26.89	31.26	59.43	(-)	(-)	2.0	5.7	0.3	(-)
定常騒音	25	河津発電所内機 (GALILEI) MUCZ-G5623S)	57.8	ノイズ値	25, 200 s	83.86	39.03	49.52	31.27	69.27	100.12	13.0	16.4	38.3	23.6	21.0	17.8
定常騒音	26	河津発電所内機 (GALILEI) MUCZ-G5623S)	57.8	ノイズ値	25, 200 s	83.43	38.56	9.20	52.32	69.64	100.62	19.4	26.1	38.5	23.4	21.0	17.8
定常騒音	27	換気扇 (MITSUBISHI) BFS-450TX2)	75.8	ノイズ値	0 s	63.98	36.07	62.55	31.78	27.71	57.25	-	-	-	-	-	-
定常騒音	28	換気扇 (MITSUBISHI) VD-18Z13)	35.5	ノイズ値	0 s	65.67	37.96	53.17	30.00	27.94	56.72	-	-	-	-	-	-
定常騒音	29	換気扇 (MITSUBISHI) VD-16ZP13)	35.0	ノイズ値	25, 200 s	67.59	39.99	53.79	28.04	28.27	56.35	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
定常騒音	30	換気扇 (MITSUBISHI) VD-15Z13)	29.5	ノイズ値	25, 200 s	68.41	40.84	54.05	27.21	28.52	56.25	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
定常騒音	31	換気扇 (MITSUBISHI) VD-23Z13)	42.0	ノイズ値	25, 200 s	69.61	42.14	54.66	26.01	28.85	56.02	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
定常騒音	32	換気扇 (MITSUBISHI) VD-15Z13)	29.5	ノイズ値	25, 200 s	70.38	42.98	54.89	25.24	29.11	55.90	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
定常騒音	33	換気扇 (MITSUBISHI) BFS-300TX2)	76.8	ノイズ値	0 s	84.75	44.16	29.74	29.28	55.79	83.82	-	-	-	-	-	-
定常騒音	34	換気扇 (MITSUBISHI) BFS-150TXA2)	70.0	ノイズ値	0 s	85.33	44.88	30.27	28.63	55.90	83.73	-	-	-	-	-	-
定常騒音	35	換気扇 (MITSUBISHI) BFS-150TXA2)	70.0	ノイズ値	0 s	85.85	45.52	30.75	28.04	56.00	83.66	-	-	-	-	-	-
定常騒音	36	換気扇 (MITSUBISHI) BFS-300TX2)	76.8	ノイズ値	0 s	86.36	46.16	31.26	27.45	56.09	83.57	-	-	-	-	-	-
定常騒音	37	換気扇 (MITSUBISHI) BFS-150TXA2)	70.0	ノイズ値	0 s	86.87	46.81	31.81	26.83	56.16	83.45	-	-	-	-	-	-
定常騒音	38	換気扇 (MITSUBISHI) VD-15ZLXP13-CS)	34.5	ノイズ値	25, 200 s	86.25	41.44	6.38	61.18	77.21	108.65	(-)	2.2	18.4	(-)	(-)	(-)
定常騒音	39	換気扇 (MITSUBISHI) VD-18ZLXP13-CS)	33.0	ノイズ値	25, 200 s	89.01	43.99	2.79	56.50	76.11	106.98	(-)	(-)	24.1	(-)	(-)	(-)
定常騒音	40	換気扇 (MITSUBISHI) VD-15Z13)	29.5	ノイズ値	25, 200 s	89.92	44.90	3.58	55.02	75.80	106.46	(-)	(-)	18.4	(-)	(-)	(-)
定常騒音	41	換気扇 (MITSUBISHI) VD-15Z13)	29.5	ノイズ値	25, 200 s	90.37	45.36	4.13	54.41	75.73	106.29	(-)	(-)	17.2	(-)	(-)	(-)
定常騒音	42	換気扇 (MITSUBISHI) EFG-30KSB2-W)	50.5	ノイズ値	25, 200 s	90.77	45.78	4.88	53.69	75.55	106.01	(-)	2.5	36.7	(-)	13.0	10.0
定常騒音	43	換気扇 (MITSUBISHI) VD-18ZP13)	33.5	ノイズ値	25, 200 s	91.45	46.80	6.10	52.64	75.36	105.64	(-)	(-)	17.8	(-)	(-)	(-)
定常騒音	44	換気扇 (MITSUBISHI) VD-13Z13)	39.0	ノイズ値	25, 200 s	93.95	49.74	15.28	44.41	72.14	101.17	(-)	(-)	15.3	(-)	1.8	(-)
定常騒音	45	換気扇 (MITSUBISHI) VD-18Z13)	35.5	ノイズ値	25, 200 s	94.64	50.64	16.28	43.73	72.23	101.07	(-)	(-)	11.3	(-)	(-)	(-)
定常騒音	46	換気扇 (MITSUBISHI) VD-20ZP13)	41.5	ノイズ値	25, 200 s	100.18	57.07	24.81	38.53	73.04	100.20	(-)	(-)	13.6	(-)	4.2	1.5
定常騒音	47	換気扇 (MITSUBISHI) VD-13Z13)	39.0	ノイズ値	25, 200 s	102.21	59.46	27.76	37.11	73.60	100.12	(-)	(-)	10.1	(-)	1.7	(-)
変動騒音	301	乗用車	75.9	ASJ	128 台	31.23	49.12	90.63	75.48	27.23	43.63	35.1	27.1	25.7	21.8	47.2	43.1
変動騒音	302	乗用車	75.9	ASJ	128 台	26.35	45.62	88.37	76.78	30.07	48.69	36.2	27.8	25.9	21.7	46.3	42.0
変動騒音	303	乗用車	75.9	ASJ	128 台	19.62	41.12	85.47	79.15	35.09	56.06	37.9	29.0	26.2	21.6	45.0	40.9
変動騒音	304	乗用車	75.9	ASJ	128 台	13.60	33.45	79.40	81.96	43.40	67.76	40.0	31.6	26.8	17.1	43.2	39.3
変動騒音	305	乗用車	75.9	ASJ	128 台	22.08	23.31	69.41	76.64	43.99	71.81	37.2	34.8	27.8	17.3	43.0	38.8
変動騒音	306	乗用車	75.9	ASJ	128 台	37.91	11.48	65.13	62.16	38.77	70.19	33.2	38.8	29.4	17.2	44.1	39.0
変動騒音	307	乗用車	75.9	ASJ	128 台	45.84	15.93	51.38	52.48	33.42	65.72	31.8	36.0	29.9	16.3	45.4	39.5
変動騒音	308	乗用車	75.9	ASJ	128 台	47.22	25.85	68.18	48.31	23.48	55.85	31.6	32.1	29.0	18.3	48.5	41.0
変動騒音	309	乗用車	75.9	ASJ	128 台	51.11	35.76	65.32	45.38	14.01	46.34	31.0	29.4	28.2	23.3	53.0	42.6
変動騒音	310	乗用車	75.9	ASJ	128 台	55.72	44.93	72.80	44.93	6.20	37.64	30.5	27.4	27.4	24.0	60.1	44.4
変動騒音	311	乗用車	75.9	ASJ	110 台	32.67	42.64	83.15	68.71	22.24	44.42	34.7	28.1	26.3	22.3	49.0	42.9
変動騒音	312	乗用車	75.9	ASJ	110 台	41.65	39.87	76.09	57.83	13.06	41.62	32.8	28.5	27.0	23.0	53.6	43.5
変動騒音	313	乗用車	75.9	ASJ	110 台	49.69	39.87	71.10	48.87	9.00	41.27	31.3	28.4	27.5	23.5	56.8	43.6
変動騒音	314	乗用車	75.9	ASJ	110 台	29.68	21.69	65.68	66.60	34.10	63.53	35.1	34.0	28.2	17.1	45.2	39.8
変動騒音	315	乗用車	75.9	ASJ	110 台	33.71	34.09	74.16	63.13	21.81	49.61	34.3	29.9	27.2	22.5	49.1	42.0
変動騒音	301	貨物車両 (荷さばき車両)															

- [備考] 1. 倉敷市における騒音規制法に基づく騒音の規制地域、規制基準等（平成27年市告示第451号）に基づく夜間における当該地域の区域及び基準値（夜間：下表参照）
 2. 表中の（-）は予測地点における騒音レベルがマイナスとなったものを示す。
 3. 表中の-は騒音発生源が稼動していないものを示す。
 4. 表中の黄色の欄は規制基準を上回っている箇所を示す。
 5. 発生源の貨物車両（荷捌き車両）には廃棄物収集車両を含む
 6. 発生源位置図 別紙位置図（図面番号「添付図7」）のとおり
 7. 予測計算方法 別紙（「別添資料2 騒音予測の算出根拠」）のとおり
 8. 夜間の各地点における騒音レベルの最大値は以下のとおり。

予測地点	最大値	発生源	音源位置	用途地域	区域	基準値	備考
a	40.0	乗用車	304	第一種住居地域	第2種区域	45 dB	敷地境界
b	42.6	貨物車両（荷さばき車両）	307	第一種住居地域	第2種区域	45 dB	敷地境界
c	38.5	空調室外機（MITSUBISHIMUCZ-G5623S）	26	第一種住居地域	第2種区域	45 dB	敷地境界
d	30.7	貨物車両（荷さばき車両）	310	第一種住居地域	第2種区域	45 dB	敷地境界
e	66.4	貨物車両（荷さばき車両）	310	第一種住居地域	第2種区域	45 dB	敷地境界
e'	50.7	貨物車両（荷さばき車両）	310	第一種住居地域	第2種区域	45 dB	周辺住宅付近

1 2 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠 (合根・必要まご根拠) 既出量等の管理業務まご根拠の節

① 廃棄物等の排出量等の予測

廃棄物種別	店舗面積：S		指針 原単位	1日当たり廃棄物	平均保管	見かけ比重 C (t/m ³)	排出予測量 A×B/C
				排出量A (指針原単位×S)	日数 B		
紙製	6,000m ² 以下	1.507千m ²	0.208	(0.313 t)	1日	0.10	3.13m ³
	6,000m ² 超	千m ²	0.011	(t)			
廃棄物等	計 1.507千m ²			計 0.313 t			
金属製	6,000m ² 以下	1.507千m ²	0.007	(0.011 t)	1日	0.10	0.11m ³
	6,000m ² 超	千m ²	0.003	(t)			
廃棄物等	計 1.507千m ²			計 0.011 t			
ガラス製	6,000m ² 以下	1.507千m ²	0.006	(0.009 t)	1日	0.10	0.09m ³
	6,000m ² 超	千m ²	0.002	(t)			
廃棄物等	計 1.507千m ²			計 0.009 t			
プラスチック製	6,000m ² 以下	1.507千m ²	0.020	(0.030 t)	1日	0.01	3.01m ³
	6,000m ² 超	千m ²	0.003	(t)			
廃棄物等	計 1.507千m ²			計 0.030 t			
生ごみ等	6,000m ² 以下	1.507千m ²	0.169	(0.255 t)	1日	0.55	0.46m ³
	6,000m ² 超	千m ²	0.020	(t)			
廃棄物等	計 1.507千m ²			計 0.255 t			
その他の可燃性	6,000m ² 以下	1.507千m ²	0.054	(0.081 t)	1日	0.38	0.21m ³
	6,000m ² 超	千m ²	0.054	(t)			
廃棄物等	計 1.507千m ²			計 0.081 t			
						合計	7.1m ³

(端数処理：小数第2位切上)

<見かけ比重について指針の数値によらない場合>

見かけ比重の根拠等：(指針による算出を行ったため該当せず)

② 他の方法による廃棄物等の排出量予測（指針によらない場合）

指針以外の予測方法の説明：（指針による算出を行ったため該当せず）

予測排出量	—
-------	---

排出量予測の根拠：—

③ 小売業者以外の施設からの廃棄物等の排出状況

廃棄物保管施設の状況	小売店舗と共用	・ 小売店舗と別途確保
------------	---------	-------------

（※共用の場合、次に記載してください。）

併設施設からの廃棄物等の予測排出量（A）	届け出された保管容量との関係	→ アの場合は、その理由
—	届出容量は、左記Aを ア 含む。 イ 含まない。	

④ 評価

本計画では①で記載した小売店舗及び併設施設からの廃棄物等の排出予測量7.1m³を上回る廃棄物保管施設の容量 9.78m³を確保していることから、十分対応できると考える。